

第1回 山王川多自然川づくり検討会

「二級河川山王川水系河川整備計画」に基づき、公園区間の河道計画の検討にあたり、有識者よりご意見・ご助言を聴取しながら、河川の景観や利用と公園との一体的な整備を行い、町民をはじめとする人々の憩いの場をつくることを目的とする。

会議概要

- 日時：令和2年11月10日(火)
- 場所：美浜町役場
- 出席者：有識者、齋藤町長、愛知県河川課
愛知県知多建設事務所、美浜町

有識者：

氏名・所属	分野
吉村 伸一 氏 (吉村伸一流域計画室 代表)	河川
長谷川 明子 氏 (ビオトープ・ネットワーク中部 会長)	環境
鶴田 舞 氏 (土木研究所 主任研究員)	水辺デザイン

検討会の様子

左から 現地視察、会議状況①(美浜町 齋藤町長)、会議状況②



検討会議での主な議題



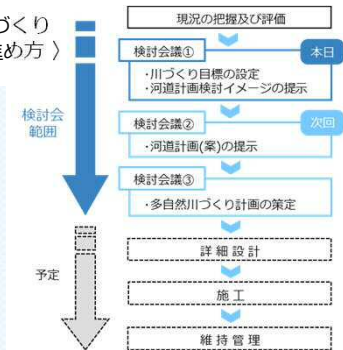
○取組みの方向性

- ・変化のある川の流れ、多様な生き物のすみかとなる山王川を創出・維持する。
- ・陸上競技場を始め、人々の活動の場を創出し、より河川が身近に感じられるようにする。
- ・河川の景観や利用と公園との一体的な設計を実施し、整備を行う。

○検討のポイント・キーワード

- ・自然と共生、普段使いが心地良いまちの緑、水位の変化を楽しむデザイン、環境の大切なホットスポット

〈多自然川づくり
検討の進め方〉



〈有識者からの主な意見〉

- ・まちからの導線を意識した方が良い。
- ・計画段階で、住民の意見を取り込む機会があると良い。
- ・人が心地よく過ごすには、木陰があると良い。在来種の植樹をするのはどうか。
- ・橋梁を2橋から1橋にした方が良い。
- ・子供の思い出に残る場所になって欲しい。